

和泉市の概要・財政状況等について

- 【1】和泉市の概要について
- 【2】和泉躍進プラン(案)の取り組み
- 【3】財政状況
- 【4】後継計画の策定に向けて

令和元年度第1回和泉市外部評価委員会

令和元年7月22日(月)

【1】和泉市の概要について

①人口・面積・職員数

市町村名	住基人口(人)		面積(km ²)		職員数(人)		人口千人あたりの	
	(H30.1.1)	順位	(H30.4.1)	順位	(H30.4.1)	順位	職員数(人)	順位
大阪市	2,702,432	1	225.21	1	34,633	1	12.8	3
堺市	840,622	2	149.82	2	9,321	2	11.1	6
東大阪市	491,939	3	61.78	10	2,995	4	6.1	35
豊中市	405,974	4	36.6	19	3,547	3	8.7	17
枚方市	403,989	5	65.12	9	2,910	5	7.2	25
吹田市	370,583	6	36.09	21	2,731	6	7.4	22
高槻市	353,563	7	105.29	4	2,520	7	7.1	27
茨木市	281,675	8	76.49	7	1,715	10	6.1	34
八尾市	267,642	9	41.72	16	2,377	8	8.9	16
寝屋川市	235,705	10	24.7	27	1,141	13	4.8	43
岸和田市	196,871	11	72.68	8	2,011	9	10.2	11
和泉市	186,156	12	84.98	6	1,100	14	5.9	37
守口市	144,102	13	12.71	37	754	20	5.2	41
箕面市	137,980	14	47.9	14	1,553	11	11.3	5
門真市	123,632	15	12.3	38	837	17	6.8	32
大東市	121,773	16	18.27	30	620	25	5.1	42
松原市	120,835	17	16.66	33	822	18	6.8	30
富田林市	112,931	18	39.72	17	914	16	8.1	21
羽曳野市	112,719	19	26.45	23	695	22	6.2	33
河内長野市	107,280	20	109.63	3	632	23	5.9	38
池田市	103,556	21	22.14	28	1,191	12	11.5	4
泉佐野市	100,739	22	56.51	11	541	27	5.4	40
貝塚市	87,936	23	43.93	15	962	15	10.9	7
摂津市	85,404	24	14.87	34	615	26	7.2	26
交野市	77,899	25	25.55	24	539	28	6.9	29
泉大津市	75,271	26	13.41	36	789	19	10.5	8
柏原市	70,118	27	25.33	25	719	21	10.3	9
藤井寺市	65,311	28	8.89	41	631	24	9.7	14
泉南市	62,796	29	48.98	13	427	29	6.8	31
大阪狭山市	58,232	30	11.92	39	425	30	7.3	24
高石市	57,932	31	11.3	40	345	32	6.0	36
四條畷市	55,794	32	18.69	29	319	34	5.7	39
阪南市	55,277	33	36.17	20	392	31	7.1	28
熊取町	43,927	34	17.24	31	321	33	7.3	23
島本町	30,601	35	16.81	32	264	35	8.6	19
豊能町	20,025	36	34.34	22	174	37	8.7	18
忠岡町	17,270	37	3.97	43	177	36	10.2	10
岬町	16,132	38	49.18	12	160	38	9.9	13
河内町	15,729	39	25.26	26	140	39	8.9	15
太子町	13,570	40	14.17	35	111	41	8.2	20
能勢町	10,393	41	98.75	5	106	42	10.2	12
田尻町	8,767	42	5.62	42	129	40	14.7	1
千早赤阪村	5,362	43	37.3	18	77	43	14.4	2
大阪府計	8,856,444	-	1,904.45	-	83,382	-	9.4	-

②部門別の職員数と推移

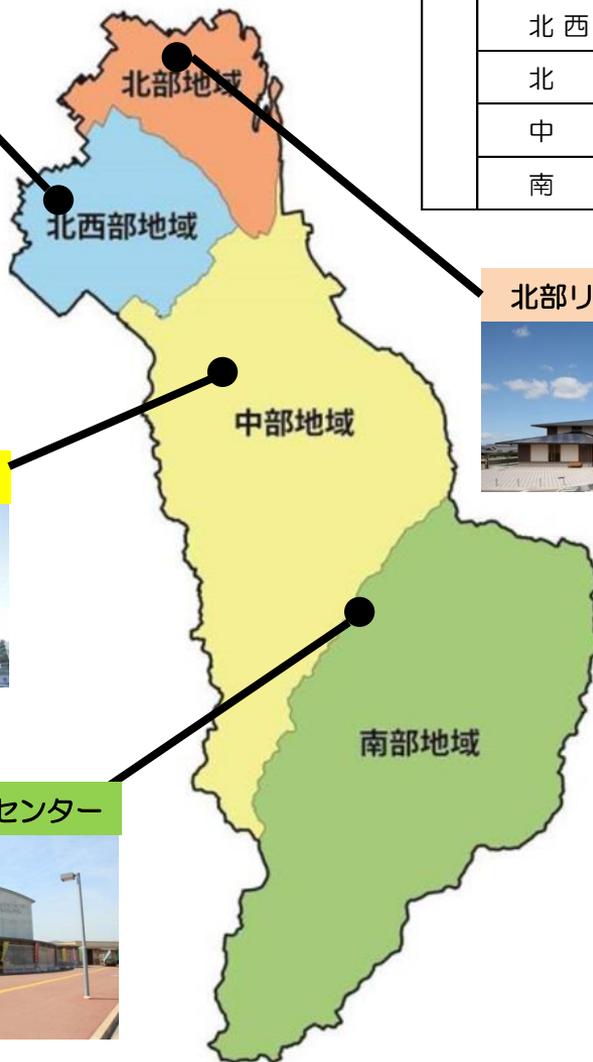
(人)

		H25	H26	H27	H28	H29	H30
普通会計	議会	8	8	8	8	8	9
	総務・企画	134	156	151	148	148	152
	税務	43	51	44	42	43	44
	労働	5	6	6	6	5	5
	農林水産	15	17	16	16	17	17
	商工	7	8	7	7	7	7
	土木	76	85	75	72	75	81
	民生	351	374	351	333	319	308
	衛生	58	71	70	69	66	63
	教育	185	190	180	179	172	169
	消防	152	153	151	157	159	157
特別会計・企業会計		413	97	88	86	87	88
	病院	316	0	0	0	0	0
	水道	34	40	33	32	33	34
	下水道	18	17	16	16	16	15
	国保・介護等	45	40	39	38	38	39
総合計		1,447	1,216	1,147	1,123	1,106	1,100

※再任用短時間勤務職員、臨時職員、非常勤職員を除く。

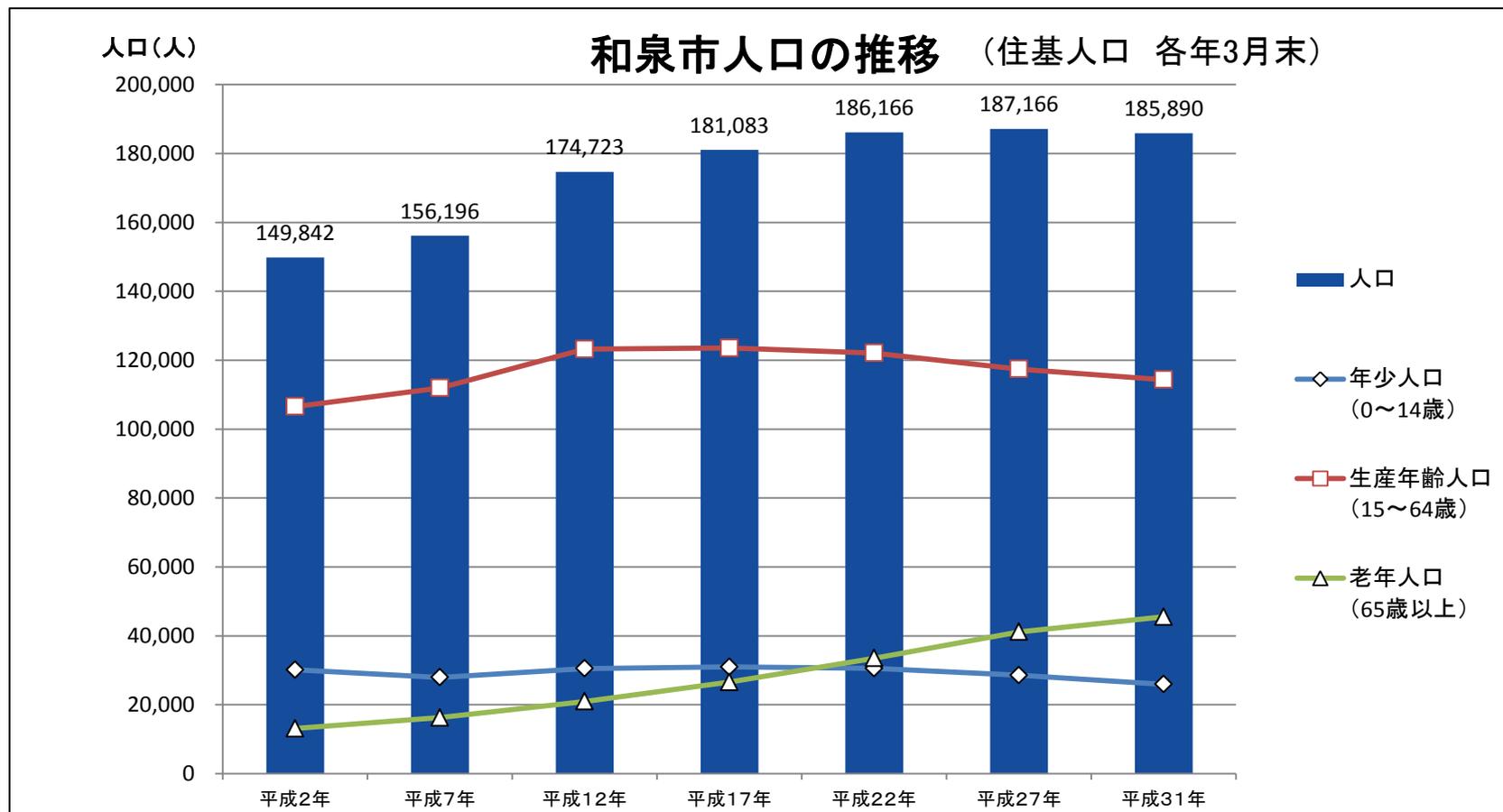
③地区別人口(令和元年5月末現在)

	人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
市全体	186,059	84.98	2,189
北西部	51,933	9.61	5,404
北部	36,278	8.08	4,490
中部	92,352	31.55	2,927
南部	5,496	35.75	154



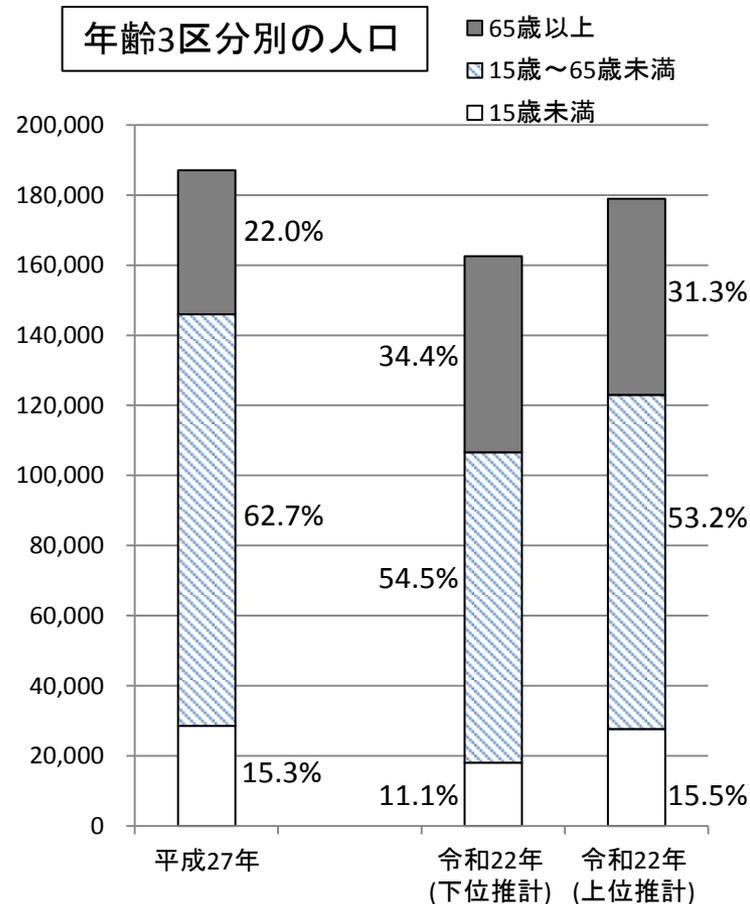
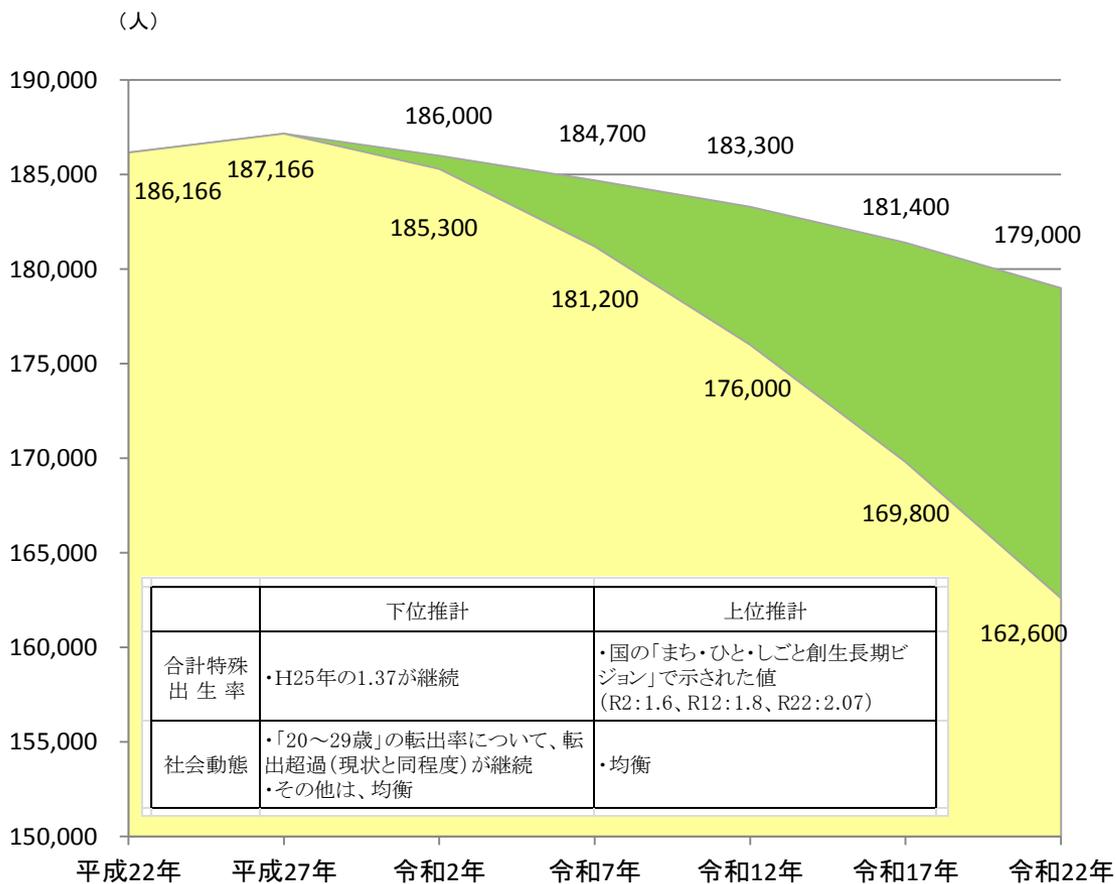
(2) 人口の推移

① 過去の人口の推移



	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成31年
年少人口(0~14歳)	30,167	27,962	30,534	30,965	30,562	28,563	25,974
生産年齢人口(15~64歳)	106,565	111,963	123,230	123,551	122,099	117,436	114,396
老年人口(65歳以上)	13,110	16,271	20,959	26,567	33,505	41,167	45,520
人口	149,842	156,196	174,723	181,083	186,166	187,166	185,890

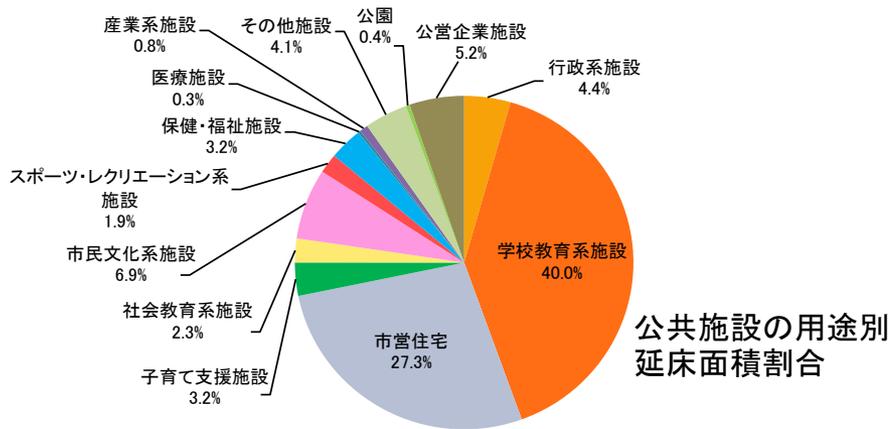
② 将来の人口の推移



(3) 公共施設の状況

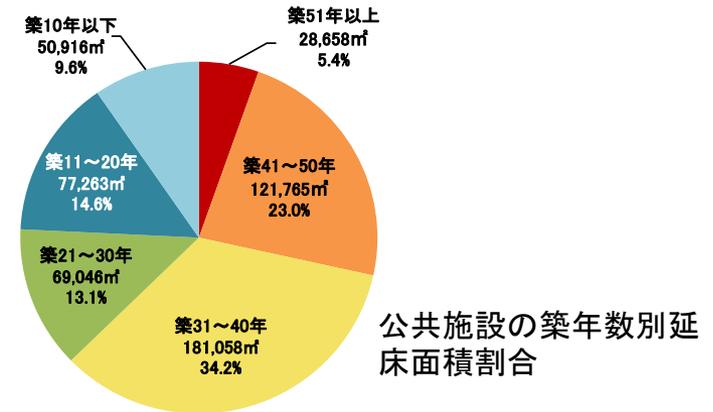
① 公共施設の床面積

- ・施設数: 269施設
- ・延床面積: 528,706㎡
- ・1人当たりの延床面積: 2.83㎡/人



② 公共施設の築年数

- ・築20年以下: 24.2%
- ・築31年以上: 62.6%



③ 公共施設の改修・更新費用

- ・現状の公共施設(道路・橋のインフラ施設を除く)を維持する場合、年間約53億円の費用が必要。(試算)
(※インフラ施設の維持費用は、年間約11億円)
- ・H18年度~H27年度における建設事業費(新設を含む)は、平均で年間約51億円であり、必要不可欠なインフラ設備の更新に要する費用約11億円を除くと、公共施設の更新に充当できる財源は、約40億円となる。
- ・インフラ設備を除く公共施設については、金額ベースで約75%(40億円÷53億円)しか更新できない。

⇒ 必要なサービスを維持しつつ、本市が所有する公共施設を今後30年間で、現在の床面積の70%まで縮減することを目標。

【2】和泉躍進プラン(案)の取り組み

和泉躍進プラン(案)

◆「躍進プラン」の位置付け及び計画期間

【位置付け】

- 和泉再生プランの後継計画
- 「まちづくり」
「財政健全化」
「組織・人づくり」
を柱とする実施計画

【計画期間】

- 平成27～31年度までの5年間

◆「躍進プラン」の目標

■躍進のまちづくり

- まちづくりへの取り組み

支える

■質の高い行財政運営

- 財政健全化への取り組み
- 組織・人づくりへの取り組み

プランの取り組み

「躍進」のまち(＝持続的に発展可能なまち)

- 教育・子育て・福祉などの充実により、市民が豊かで安全・安心に暮らし、中小企業や農林業などの地元産業が成長している元気で活力あるまち

「まちづくり」への取り組み

まちづくりへの取り組み

○持続的に発展可能な「躍進のまち」であるために、教育、子育て、福祉などの充実により、市民が豊かで安全・安心に暮らし、農林業などの地元産業が成長している元気で活力あるまちをめざす

<取り組み実績>

教育・生涯学習の充実

- 施設型小中一貫校の整備等による小中一貫教育の推進
- 学力向上プログラムの推進
- 空調設備設置事業等の学校、幼稚園施設整備の推進

出産・子育て支援体制の充実

- 妊婦健康診査及びこども医療費助成拡充等による出産・子育て環境の充実

健康・福祉施策の充実

- 和泉市立総合医療センター開院等による医療環境の充実
- 各種検診の拡充による健康増進の推進

安全・安心なまちづくり

- 防犯カメラ設置事業等による防犯体制の充実
- 防災拠点の確保として新庁舎の整備
- 和泉中央消防署整備等による災害に強い安全なまちづくりの推進

産業・農林業の活性化

- 奨学金返還支援事業等による地域雇用の拡大の推進
- (仮称)和泉市農業振興研究施設整備等による農業活性化の促進

まちの魅力と住環境の充実

- 北部リージョンセンター整備等による住みよいまちづくりの推進
- 槇尾川公園整備等による緑あふれるまちづくりの推進

「組織・人づくり」への取り組み

組織・人づくりへの取り組み

○的確に施策・事業を展開し、安定した行財政運営を行っていくことで、市民福祉をさらに向上させていくため、組織風土を変革するとともに、様々な体制・仕組みづくりと職員の力量向上により、「組織力の向上・強化」をめざす

<主な取り組み実績>

- ・管理職対象の職階別マネジメント研修の実施
- ・職員資格取得報償制度の実施
- ・採用試験の制度改正
- ・人事評価の給与反映
- ・昇格時の昇給制度の導入

「財政健全化」への取り組み

財政健全化への取り組み

- 多様化する市民の行政ニーズや社会保障費の伸びに伴う大幅な財源不足に対応し、将来にわたり安定した健全な財政基盤を確立し、現役世代はもちろん、将来世代の市民に対する責務を果たすことをめざす
- 計画期間中(H27-31)に約40億の効果額
- 年度末の基金残高 約30億円を確保

(百万円)

<主な取り組み実績>

①歳入の確保

ふるさと元気寄附制度の推進
 使用料・手数料の見直し ネーミングライツの導入 等

②人件費の削減

初任給水準、職員厚生会補助金の見直し 等

③普通建設事業費の抑制

④扶助費の見直し

敬老祝金の見直し、障がい者等給付金の廃止

⑤経常経費の見直し

合併処理浄化槽維持管理費補助金の廃止、
 特別会計(国保特会)繰出金の見直し 等

⑥公共施設のあり方検討

未利用地の売却、公立保育園・幼稚園のあり方の見直し等

取り組み項目		見込み区分	H27	H28	H29	H30	H31
歳入の確保	歳入確保策の取組	当初計画	46	65	95	95	95
		H29年決算ベース	52	181	700	703	332
歳出の削減	人件費の削減	当初計画	30	82	101	67	81
		H29年決算ベース	26	76	100	74	97
	普通建設事業費の抑制	当初計画		50	50	50	50
		H29年決算ベース		50	50	50	50
	扶助費の見直し	当初計画	136	136	136	136	136
		H29年決算ベース	136	136	136	136	136
	経常経費の見直し	当初計画	146	155	172	184	184
		H29年決算ベース	147	191	223	273	282
	公共施設のあり方検討	当初計画	261	222	402	302	302
		H29年決算ベース	49	191	167	291	561
単年度効果額		当初計画	619	710	956	834	848
		H29年決算ベース	410	825	1,376	1,527	1,458
効果額累計		当初計画	619	1,329	2,285	3,119	3,967
		H29年決算ベース	410	1,235	2,611	4,138	5,596

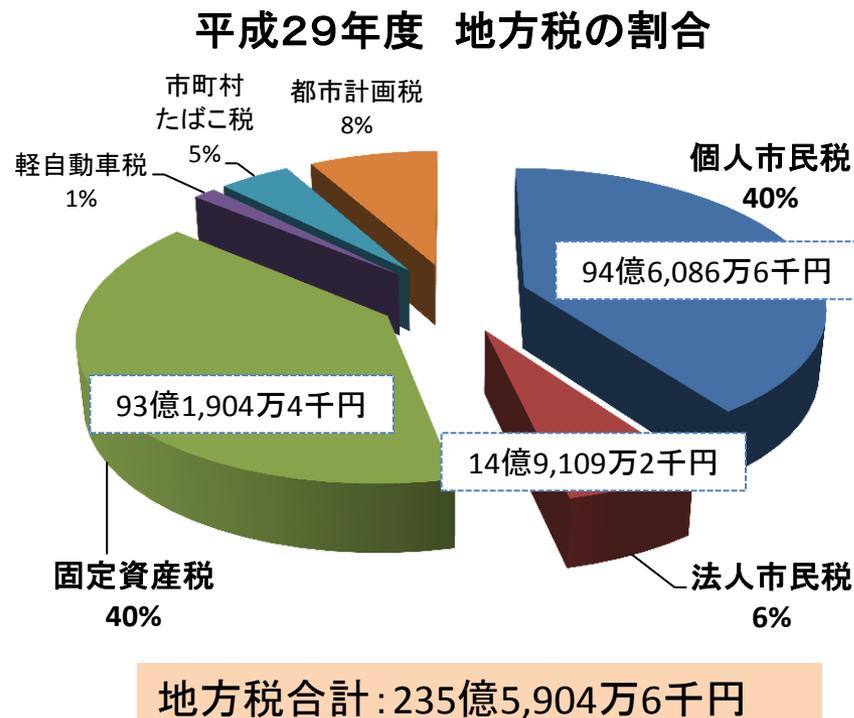
H29までは実績、H30,H31は見込み

【3】財政状況 ①歳入の状況

大阪府内市の財政状況(政令市除く):住民1人あたりの金額による比較(平成29年度決算額)

地方税		
順位	団体名	円
1	摂津市	215,797
2	泉佐野市	201,549
3	吹田市	178,857
4	高石市	175,667
5	箕面市	171,521
6	豊中市	167,811
7	池田市	166,503
8	茨木市	163,013
9	東大阪市	154,982
10	泉大津市	153,904
11	守口市	147,998
12	門真市	145,499
13	泉南市	144,482
14	八尾市	143,420
15	高槻市	141,723
16	枚方市	139,523
17	大東市	138,870
18	貝塚市	131,754
19	和泉市	126,555
20	大阪狭山市	126,497
21	柏原市	126,055
22	四條畷市	123,479
23	岸和田市	123,469
24	藤井寺市	122,030
25	寝屋川市	121,627
26	交野市	120,265
27	富田林市	119,326
28	松原市	114,074
29	河内長野市	113,310
30	羽曳野市	111,206
31	阪南市	99,206
都市計(除政令市)		146,955

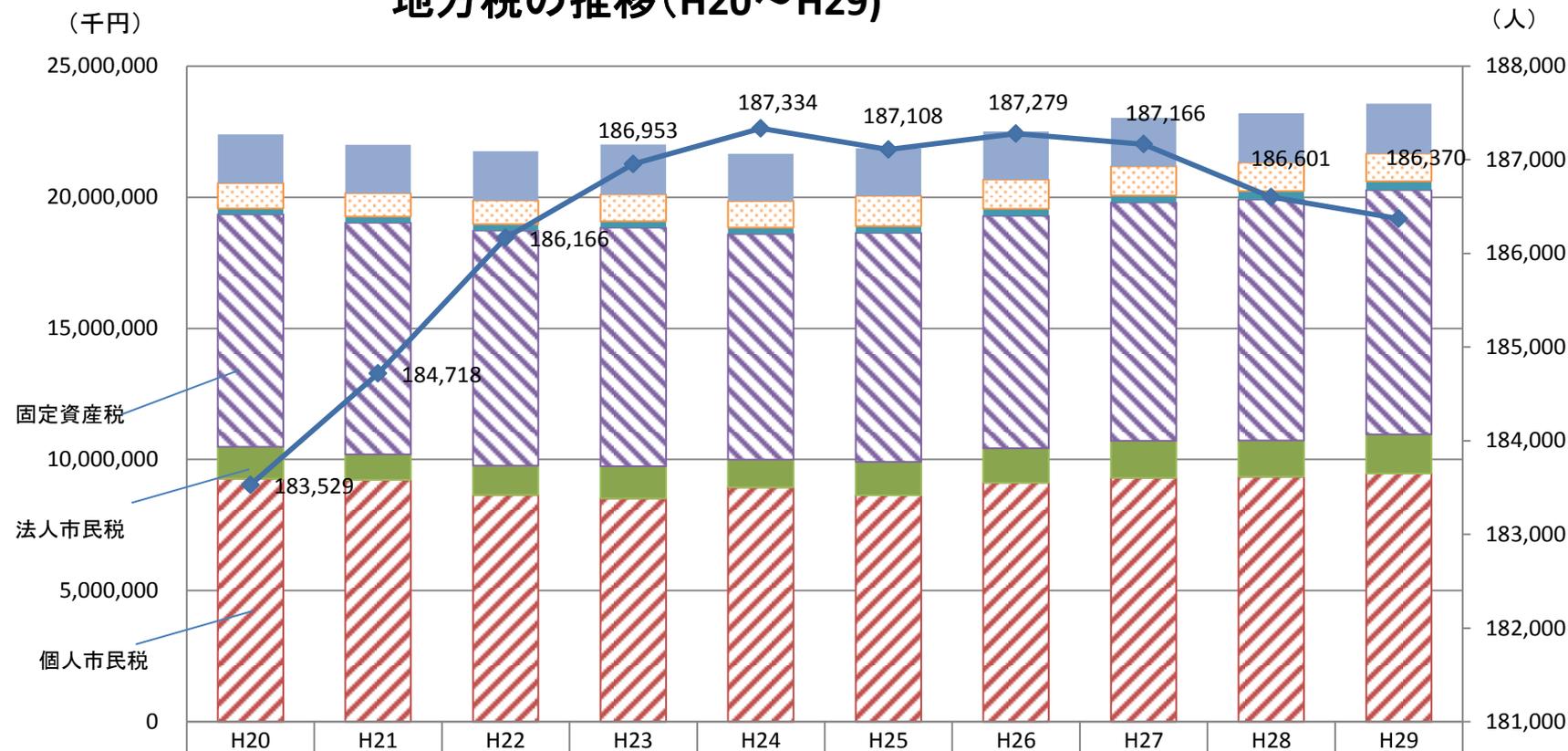
自主財源		
順位	団体名	円
1	泉佐野市	403,282
2	摂津市	257,548
3	箕面市	243,883
4	吹田市	208,863
5	豊中市	206,157
6	高石市	202,824
7	東大阪市	188,378
8	茨木市	185,244
9	池田市	184,649
10	泉大津市	180,019
11	守口市	179,769
12	大東市	175,978
13	泉南市	167,209
14	門真市	166,532
15	枚方市	166,526
16	高槻市	163,841
17	八尾市	162,393
18	富田林市	160,128
19	貝塚市	159,364
20	岸和田市	155,885
21	柏原市	153,662
22	和泉市	151,995
23	大阪狭山市	151,890
24	寝屋川市	150,373
25	交野市	149,027
26	四條畷市	147,395
27	河内長野市	138,584
28	藤井寺市	137,680
29	松原市	135,010
30	阪南市	131,422
31	羽曳野市	128,167
都市計(除政令市)		177,215



自主財源:地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入の合算額で、市町村自らが条例等に基づき賦課徴収した歳入

②地方税の推移

地方税の推移(H20~H29)



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
都市計画法税	1,849,727	1,843,764	1,874,614	1,896,503	1,797,294	1,816,022	1,828,077	1,845,736	1,873,262	1,897,706
市たばこ税	972,491	889,684	905,406	1,029,063	1,019,739	1,150,388	1,120,662	1,110,132	1,092,968	1,052,361
軽自動車税	226,493	232,464	238,474	242,524	246,287	252,371	259,228	266,396	323,174	337,977
固定資産税	8,860,370	8,829,404	8,974,645	9,097,493	8,598,342	8,739,470	8,873,589	9,081,491	9,185,687	9,319,044
法人市民税	1,215,206	977,249	1,105,062	1,222,813	1,055,436	1,271,899	1,304,507	1,415,790	1,379,055	1,491,092
個人市民税	9,267,181	9,219,633	8,652,194	8,517,339	8,937,614	8,632,065	9,115,084	9,300,030	9,345,444	9,460,866
人口	183,529	184,718	186,166	186,953	187,334	187,108	187,279	187,166	186,601	186,370

③歳出の状況

大阪府内市の財政状況(政令市除く):住民1人あたりの金額による比較(平成29年度決算額)

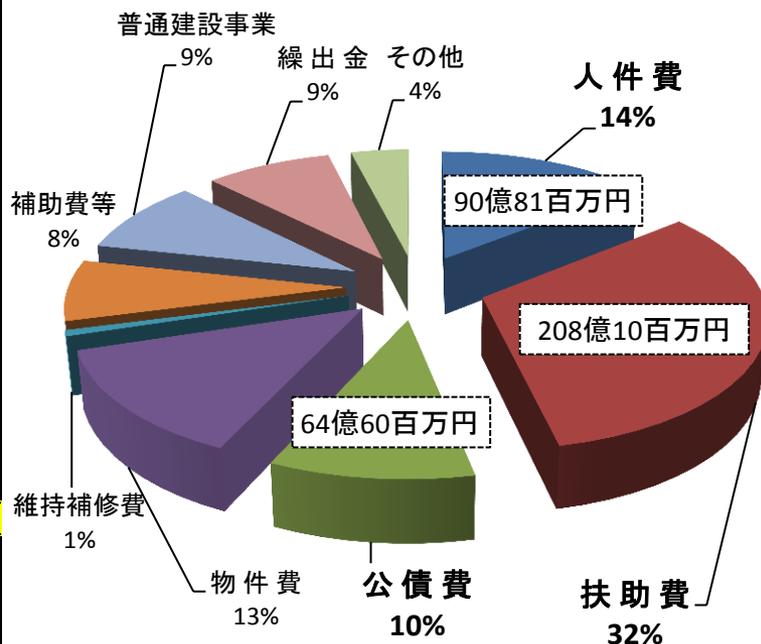
人件費		
順位	団体名	円
1	羽曳野市	42,828
2	寝屋川市	43,057
3	大東市	44,524
4	和泉市	48,780
5	茨木市	49,587
6	四條畷市	50,971
7	泉大津市	51,258
8	守口市	52,957
9	枚方市	53,253
10	泉佐野市	54,008
11	門真市	54,310
12	東大阪市	54,586
13	阪南市	55,253
14	河内長野市	55,423
15	高石市	55,992
16	高槻市	56,120
17	摂津市	57,292
18	柏原市	57,546
19	岸和田市	58,309
20	池田市	60,717
21	八尾市	60,932
22	吹田市	60,933
23	松原市	60,969
24	泉南市	62,284
25	貝塚市	62,524
26	大阪狭山市	62,653
27	交野市	63,945
28	藤井寺市	64,802
29	豊中市	65,365
30	富田林市	66,567
31	箕面市	72,138
都市計(除政令市)		56,770

扶助費		
順位	団体名	円
1	池田市	80,570
2	阪南市	80,592
3	交野市	86,154
4	大阪狭山市	87,654
5	箕面市	88,721
6	柏原市	95,775
7	河内長野市	95,916
8	茨木市	96,446
9	大東市	98,822
10	高槻市	99,808
11	吹田市	101,396
12	富田林市	103,939
13	泉南市	106,462
14	高石市	106,925
15	泉佐野市	106,934
16	四條畷市	108,131
17	藤井寺市	108,307
18	枚方市	108,397
19	泉大津市	110,288
20	和泉市	111,789
21	貝塚市	115,844
22	豊中市	119,010
23	摂津市	120,914
24	羽曳野市	121,429
25	松原市	125,120
26	寝屋川市	133,634
27	八尾市	133,877
28	岸和田市	136,410
29	東大阪市	154,210
30	守口市	168,625
31	門真市	169,166
都市計(除政令市)		112,299

公債費		
順位	団体名	円
1	吹田市	13,712
2	茨木市	17,256
3	藤井寺市	20,014
4	箕面市	20,075
5	高槻市	20,834
6	富田林市	21,498
7	貝塚市	26,400
8	寝屋川市	26,998
9	豊中市	27,071
10	大東市	28,739
11	大阪狭山市	28,763
12	柏原市	28,828
13	阪南市	28,968
14	枚方市	29,253
15	河内長野市	29,342
16	四條畷市	31,835
17	摂津市	31,842
18	池田市	32,971
19	東大阪市	33,113
20	門真市	34,287
21	八尾市	34,632
22	和泉市	34,702
23	松原市	35,373
24	羽曳野市	36,812
25	守口市	37,690
26	交野市	37,967
27	泉大津市	40,227
28	泉南市	42,331
29	岸和田市	43,119
30	高石市	53,791
31	泉佐野市	65,788
都市計(除政令市)		32,072

平成29年度歳出

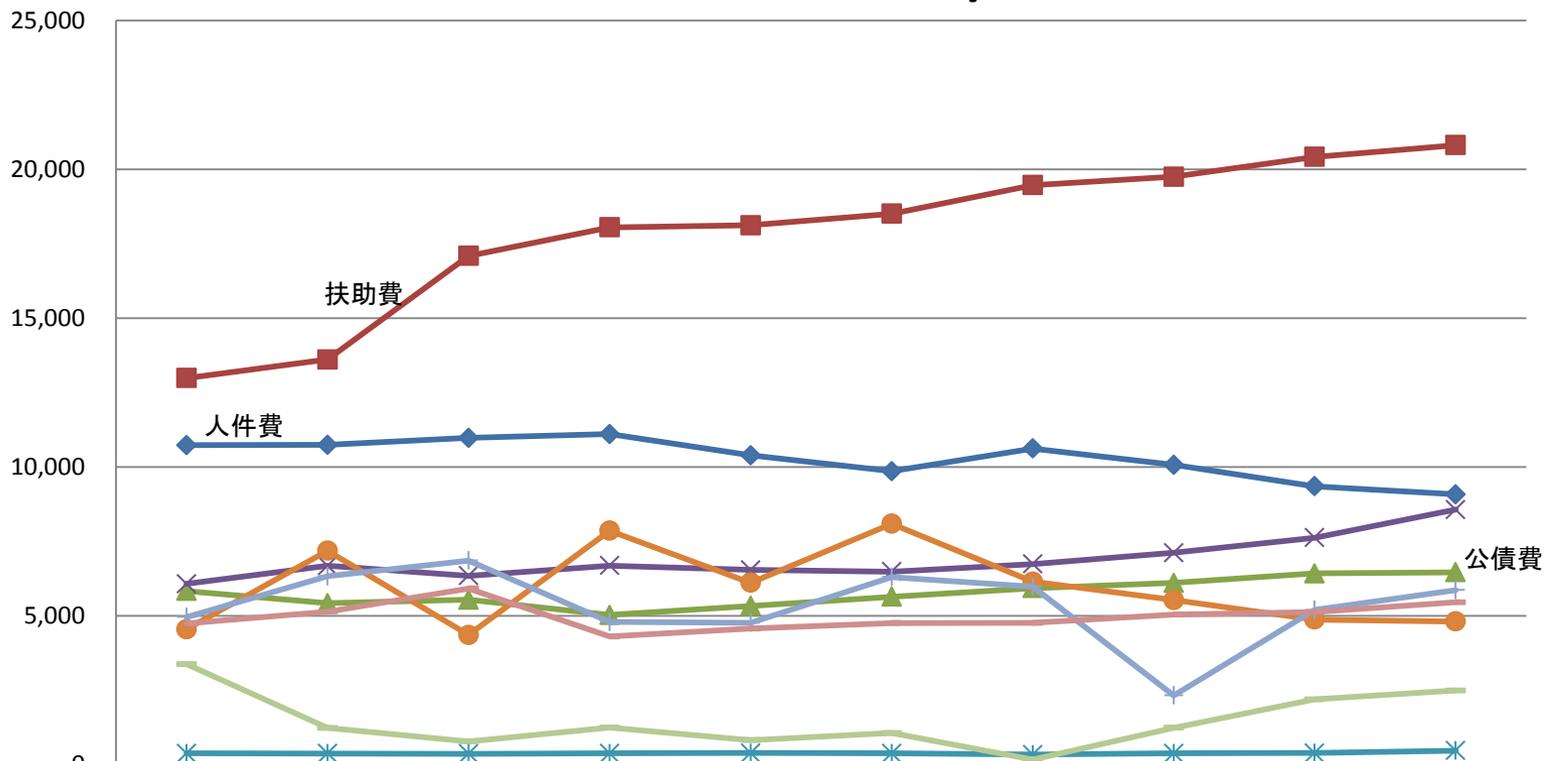
歳出合計 640億8百万円



義務的経費(人件費、扶助費、公債費合計)
56% 363億51百万円

(百万円)

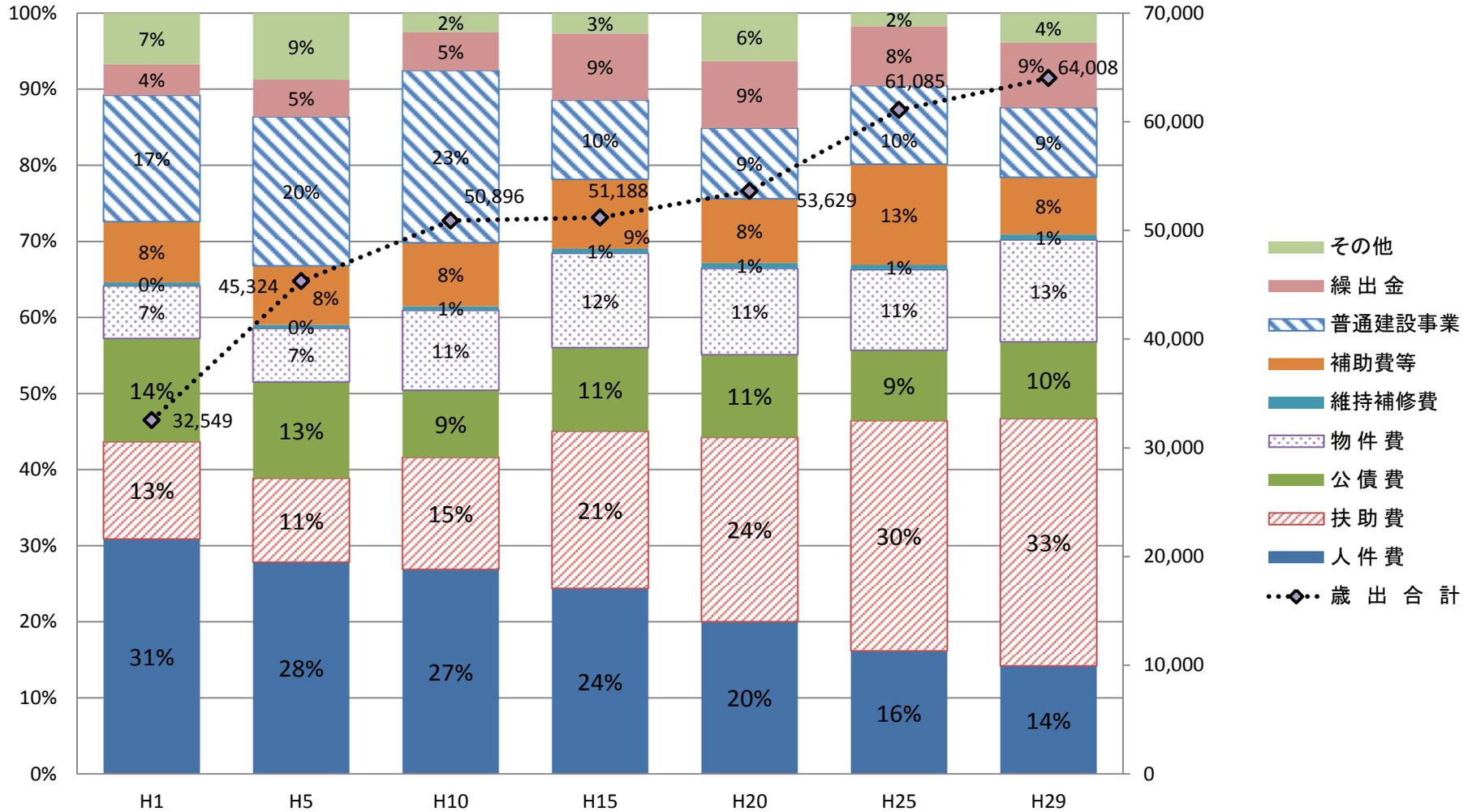
歳出の推移(H20~H29)



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
◆ 人件費	10,729	10,739	10,978	11,103	10,389	9,856	10,619	10,070	9,349	9,081
■ 扶助費	12,987	13,611	17,088	18,050	18,116	18,506	19,467	19,746	20,417	20,810
▲ 公債費	5,831	5,424	5,538	5,027	5,334	5,640	5,928	6,104	6,424	6,460
✕ 物件費	6,072	6,679	6,342	6,688	6,540	6,483	6,740	7,115	7,626	8,565
✧ 維持補修費	383	373	363	379	392	380	338	382	394	470
● 補助費等	4,548	7,189	4,356	7,856	6,111	8,095	6,149	5,529	4,876	4,812
+ 普通建設事業	4,960	6,330	6,858	4,792	4,769	6,303	5,982	2,324	5,201	5,865
— 繰出金	4,742	5,140	5,920	4,306	4,568	4,759	4,763	5,040	5,132	5,452
— その他	3,377	1,232	780	1,242	824	1,063	171	1,237	2,194	2,493

歳出(性質別割合)の推移

(百万円)



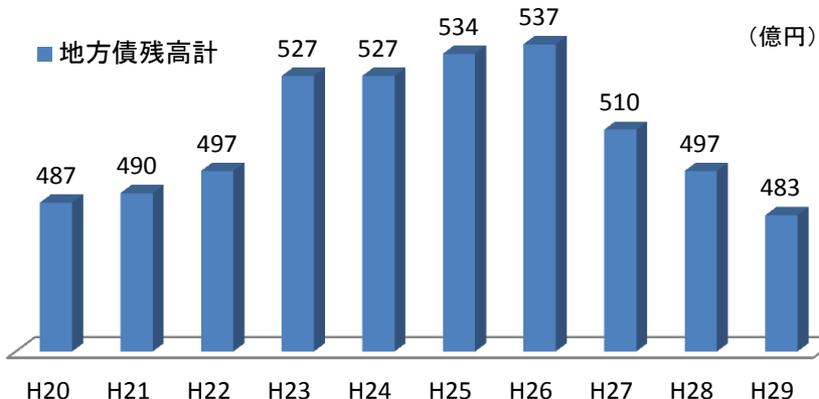
予算額は、約325億円(H1)から約640億円(H29)へ
 扶助費は、13%(H1)から33%(H29)へ
 人件費は、31%(H1)から14%(H29)へ

④将来負担(地方債・基金)

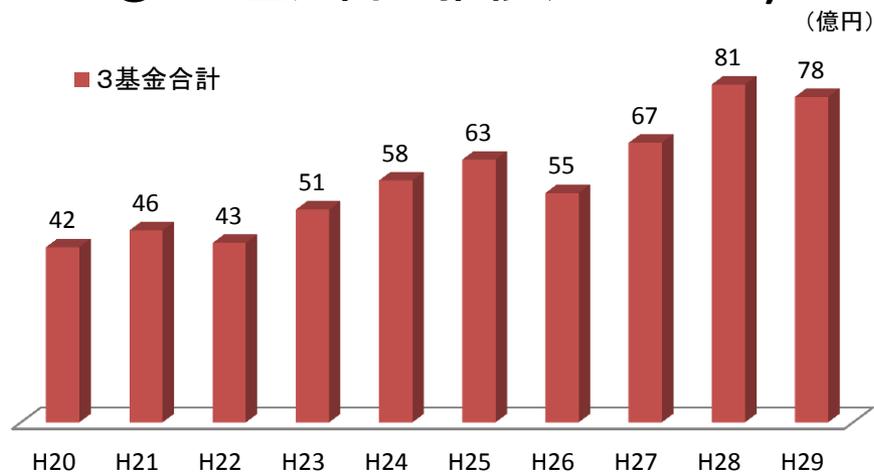
大阪府内市の財政状況(政令市除く):住民1人あたりの金額による比較(平成29年度決算額)

地方債残高(普通会計)			基金現在高		
順位	団体名	円	順位	団体名	円
1	吹田市	128,684	1	箕面市	179,993
2	高槻市	137,972	2	摂津市	165,940
3	茨木市	190,486	3	大東市	140,260
4	豊中市	212,200	4	高槻市	110,711
5	摂津市	236,484	5	泉佐野市	105,158
6	枚方市	251,789	6	富田林市	94,909
7	富田林市	252,077	7	高石市	92,766
8	箕面市	252,133	8	四條畷市	78,449
9	和泉市	259,636	9	交野市	76,543
10	寝屋川市	269,303	10	茨木市	76,063
11	柏原市	269,538	11	河内長野市	69,307
12	藤井寺市	281,005	12	池田市	67,873
13	大阪狭山市	285,928	13	枚方市	67,219
14	四條畷市	289,029	14	大阪狭山市	66,208
15	河内長野市	297,086	15	和泉市	60,919
16	大東市	299,677	16	泉大津市	60,306
17	貝塚市	311,020	17	吹田市	59,566
18	阪南市	316,781	18	寝屋川市	55,865
19	池田市	325,774	19	泉南市	53,293
20	羽曳野市	342,184	20	羽曳野市	51,353
21	松原市	345,583	21	守口市	50,718
22	八尾市	354,720	22	門真市	49,051
23	岸和田市	357,208	23	東大阪市	46,402
24	交野市	372,236	24	柏原市	44,482
25	東大阪市	387,265	25	阪南市	33,242
26	泉大津市	397,507	26	八尾市	30,595
27	門真市	411,269	27	藤井寺市	28,607
28	守口市	442,761	28	岸和田市	27,931
29	泉南市	453,557	29	貝塚市	26,776
30	高石市	632,756	30	豊中市	25,334
31	泉佐野市	662,082	31	松原市	19,455
都市計(除政令市)		323,411	都市計(除政令市)		68,235

①地方債残高計の推移(H20~H29)



②3基金残高の推移(H20~H29)



3基金は、財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金の合計 16

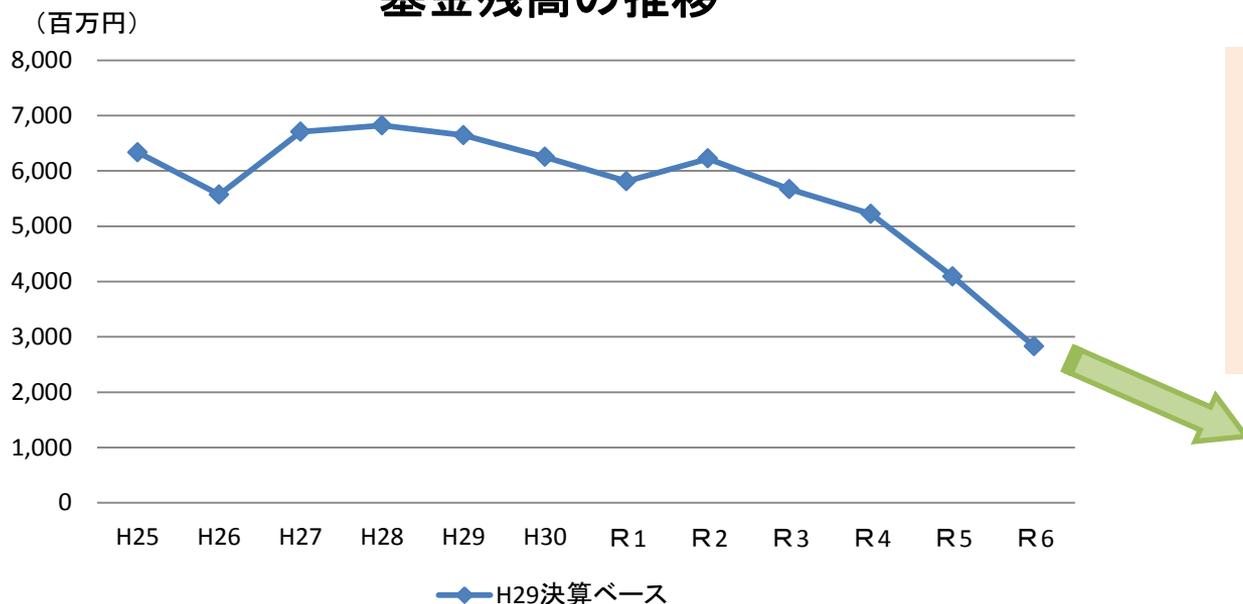
⑤躍進プラン(案)における収支見通し

平成29年度決算ベース(平成30年8月)

(百万円)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
実質収支	93	68	351	224	128	0	0	0	0	0	0	0
基金残高	6,334	5,571	6,704	6,821	6,642	6,248	5,810	6,222	5,666	5,219	4,090	2,827

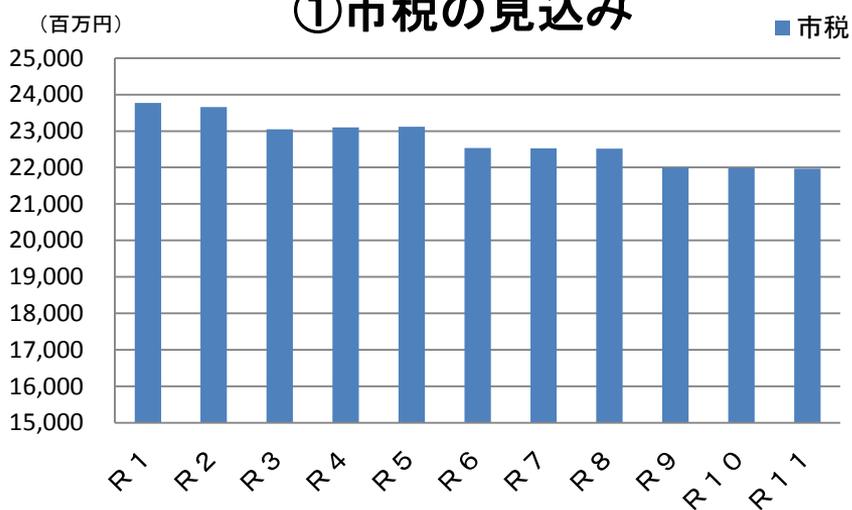
基金残高の推移



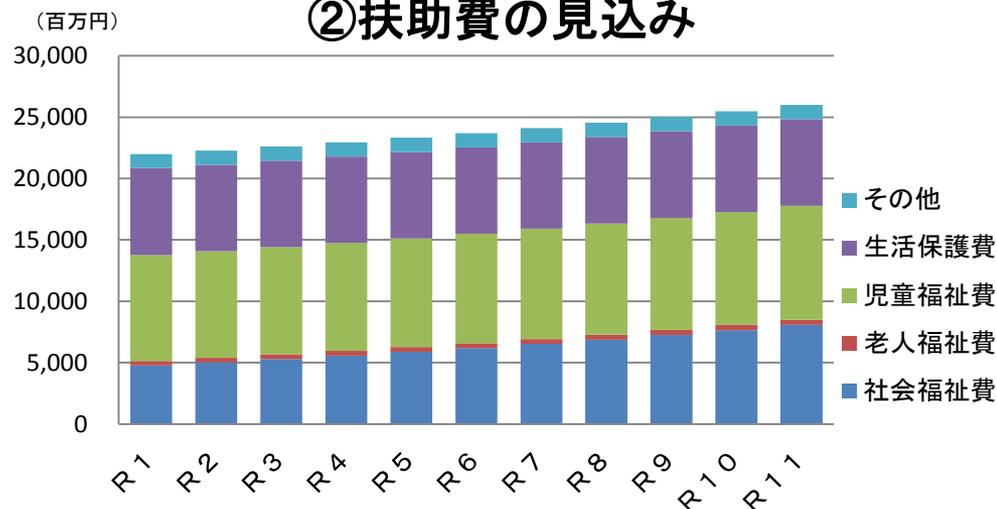
R6年の基金残高約30億円は概ね達成できる見込みであるものの、R7年度以降は、人口減少に伴う市税収入の減少や、高齢化の進展に伴う社会保障費の増大、庁舎整備などの大型事業実施に伴う公債費、新たな課題事業などにより、基金残高は減少していく見込み。

主な項目ごとの粗い見込み(H29決算ベース)

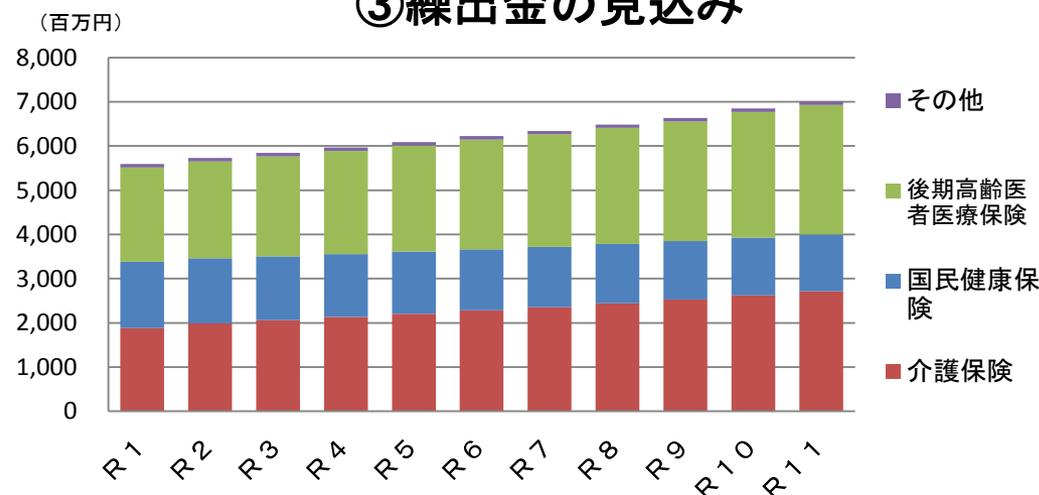
①市税の見込み



②扶助費の見込み



③繰出金の見込み



④普通建設事業の見込み



※上記見込みは、H29年決算ベースでの粗い見込みであり、今後変動する場合があります。

【4】後継計画の策定に向けて

1. 計画策定の背景・趣旨

- 本市においても、今後、少子高齢化が進展し、人口減少が不可避
- 財政状況をはじめ本市を取り巻く環境はますます厳しくなることが想定
- 長期的な視点をもった行財政運営の必要性

2. 後継計画の基本的な考え方

(1) 基本理念

- 「第5次和泉市総合計画」の将来都市像「未来に躍進！活力と賑わいあふれる スマイル都市」のスローガンのもと、子どもから高齢者まで誰もがいきいきと笑顔で暮らすことができる社会をめざす
- 「人をつなぐ」、「資源をつなぐ」、「世代をつなぐ」の3つの視点をもって、将来的に人と人との支えあう社会を実現する礎となる計画

(2) 計画の位置づけ

- ①「和泉躍進プラン(案)」の後継計画
- ②「第5次和泉市総合計画」の実行計画
- ③中期(10年間)の財政収支計画

(3) 計画の期間

令和2年度(2020年度)～令和6年度(2024年度)の5年間